

独立行政法人 労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより

I. 緩和ケア病棟にかかわる医療チームの紹介

II. 休日の乳がん検診実施について

発行: 令和 3 年 8 月 釧路労災病院地域医療連携総合センター



理 念: 最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

I. 緩和ケア病棟にかかわる医療チームの紹介 (第二回目)

今回より来年開設される「緩和ケア病棟」にかかわる医療チームを4回にわたり、ご紹介いたします。

第二回目は「リハビリテーション部・看護部」です。

「身近に感じる緩和ケア」をめざし、随時、緩和ケア病棟に関する情報発信をいたしますので、ぜひご覧ください。

また、緩和ケアに関する「無料出前講座」(Web も OK) も実施していますので、皆さまの施設でスタッフ研修などの機会がありましたら、お気軽に地域医療連携総合センターまでご連絡願います。

〈次回は心理判定員・MSWを予定しています〉



中央リハビリテーション部の取り組み・理学療法士 八幡 恒平

中央リハビリテーション部は理学療法士 13 名、作業療法士 6 名、言語聴覚士 3 名の計 22 名で組織しています。一般的にリハビリテーションというと、「骨折」や「人工関節」などの整形疾患や、「脳梗塞」「脳出血」「神経難病」といった脳血管疾患を対象とした、訓練を想像される方が多いと思います。しかしながら、後期高齢化社会の進行により、がん罹患率は上昇している一方で、がん治療の発展に伴い、がん死亡率は低下し、毎年数十万人のがんサバイバーの方が増えています。こうした社会的背景の中で、近年はがんに対するリハビリテーションへの期待・重要性はとて大きくなっています。実際に当院では、従来の整形疾患や脳血管疾患と比べても、同等数のがん患者さんに対して、積極的にリハビリテーションを実施しております。



具体的には、がんのリハビリテーションは病気の程度によって4期に分かれています。診断後に手術や投薬治療にスムーズに移行するための「予防的リハビリ」、手術後や化学療法・放射線治療前後の身体機能を向上させるための「回復期リハビリ」、骨転移や化学療法副作用などで体力回復が困難になったときの「維持期リハビリ」、そして身体的・精神的苦痛の緩和を目的とした「緩和期リハビリ」と、それぞれの病期に応じて各リハビリ専門職が途切れのない治療を心がけています。

緩和期リハビリに関しては、緩和ケアチームに理学療法士が所属し、他部門・病棟と密に情報を共有し、より専門的、統合的な診療を行っています。来年度の緩和ケア病棟開設に向けては、病棟内にリハビリスペースの設置や、歩行補助具や筋トレマシン、物理療法などの最新リハビリ機器の導入を予定しており、環境面での強化も進めています。

緩和期の療養で重要なのは、トイレや食事動作など、ADL(日常生活動作)の維持・獲得を通して、患者さんのQOL(生活の質)をできるだけ高く保つことです。そのためにはリハビリテーションの力は不可欠であり、患者さんとその家族が「笑顔をあきらめない」ための環境・生活を守るように、心に寄り添った支援をしています。



看護部の取り組み・緩和ケア認定看護師 看護師長 神田 みゆき

がんは日本人の死因で最も多い病気です。現在、3人に1人ががんで亡くなっており、がんは身近な病気になりました。がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、だるさなどのさまざまな身体的な症状や、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛、せまりくる「死」への恐怖、自分の「人生」に対する問いなどを経験します。



当院では来年春に緩和ケア病棟を開設します。緩和ケア病棟では、患者さんが最期までよりよく生きることを目指します。そのために、現在は緩和ケア認定看護師が中心となって、積極的治療を目的とした一般病棟とは違う、自宅のリビングのような過ごしやすさを提供できるよう療養環境を考えています。また、緩和ケアで行われる医療やケアは患者さんによってさまざまです。自分の病気を知り、治療法の選択を助けるための援助、痛みや痛み以外のさまざまな症状を取り除くケア、日常生活を取り戻すために、食事を楽しむケア、苦痛や不快感を最低限にするための排泄のケア、夜にぐっすり眠れるようにするケア、好きな姿勢をとったり、自然な体位や寝返りをうつケア、からだをきれいに保つケア、患者さんにとって心地良い環境を提供するケアなどを行います。また、ご家族へのケアを行ったり、ご自宅でも緩和ケアを受けられるよう、院外との調整も行います。医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、栄養士など多職種と連携し、質の高い緩和ケアを提供できるよう、看護師への教育計画を立て、緩和ケア病棟開設へ向けた準備を進めています。

【緩和ケア外来 担当医師一覧】

・外来は予約制です。9:00～15:00 ・診療時間のご希望についてはご相談ください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	小田 浩之	小田 浩之	小田 浩之	小笠原和宏	小田 浩之
午後	小笠原和宏	小田 浩之	小田 浩之	小笠原和宏	小田 浩之

II. 休日の乳がん検診実施について・・・



下記日程により休日の乳がん検診を実施いたします。(先着30名の予約制です)
市町村発行のクーポン等の利用も可能です。
ぜひ、この機会に検診を受けてみませんか？

- ◇日時：令和3年10月17日(日) 8時30分～11時00分
- ◇予約方法：直接窓口、または医事課外来係まで ※先着順
- ◇詳しくは0154-22-7191 医事課外来係(内線2107)まで



健診部の窓から ～かわりゆく街並み～

9階の健診部待合室からは、釧路市西部地区、釧路港、遠くは阿寒連山までを一望することができます。
窓から見える景色は、変わることがないと思っていましたが・・・
釧路の象徴的景色がまたひとつ消えていきます。

今後、この景色はどのように変わのでしょうか・・・。

